

石神中学校だより 3号

発行日：令和3年 5月12日

2021重点目標〈課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒〉 文責：校長 佐藤恭司

今年度の生徒会スローガン：Next innovation 前進 善進 全進

生徒会総会が行われました！

4月27日、今年度の生徒会総会が体育館で行われました。生徒会とは、生徒が学校生活を送る上での問題点や課題などを改善・解決すること、また、部活動や委員会の計画や予算を決めて執行したりするきわめて重要な生徒のための組織を言います。生徒会執行部を中心に事前準備をしっかりと行い、役割分担など計画的に進めてきたため、発表や質問などきちんと行うことができました。とても立派な生徒会総会になりました。初めて参加する1年生も生徒会の一員として自分が主役という自覚が持てたかも知れません。



生徒会総会の様子



質問に答える常任委員会委員長

中体連陸上競技大会壮行会開催

5月13日（木）に開催されます「第64回福島県中学校体育大会陸上競技大会相双地区予選会」に出場します選手壮行会が行われました。出場選手は大会に向けての意欲や抱負など発表しました。今大会は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、無観客での開催となりますが、自分の力を最大限発揮して頑張りたいと思います。



保護者面談が始まりました

5月10日（月）から担任と保護者の面談が始まりました。生徒一人一人の健全な成長を図り、より充実した教育活動を目指すため、学校と家庭がお互いに情報共有を図ることが求められています。生徒の学校の様子や家庭での過ごし方なども話し合われています。ちょっとした生徒の言動に気付くことで、生徒の悩みや不安の解消にも繋げていきたいと思っています。



第1回避難訓練を行いました

4月30日第1回避難訓練を実施しました。今回は大規模な地震発生後、給食室から火災発生、西よりの風にあおられて、他教室に延焼の恐れがあるという想定の下、全校生徒が校庭に避難しました。本校は過去に体育館を火事で焼失した経緯があり、特に人命を守るための避難を第一に行っています。子どもたちは、これまでの避難訓練から学んだ知識と経験を活かし、煙から身を守るため鼻や口にハンカチ等あてがいながら、真剣に避難することが出来ました。また、避難訓練後、消火器を使った初期消火訓練も行いました。身近にある消火器を適切に扱うことで、大火にならずに消火できる場合もあります。今回は、消防署員の皆さんより、消火器の扱い方、諸注意などの指導を頂きながら、初期消火の大切さを学ぶことができたと思います。不時の災害は、いつ何時、どこで起こるか分かりません。防災を意識した日頃の訓練と準備を怠らないようにしていきたいものです。



大規模地震想定による机の下に避難



消火器を使った初期消火訓練

子どもたちに伝えたい名言とことわざ（復活）

【因果応報】 いんが-おうほう

人はよい行いをすればよい報いがあり、悪い行いをすれば悪い報いがあるということ。仏教語。行為の善悪に応じて、その報いがあること。現在では悪いほうに用いられることが多い。「因」は因縁の意で、原因のこと。「果」は果報の意で、原因によって生じた結果や報いのこと。

世界各国の童話やおとぎ話、日本では、日本昔話などの中に、様々な「因果応報」を題材とした物語があります。よい行いをすれば、よい報いがある事を信じて頑張りたいものですね。

新コーナー：〈雑学博士〉身のまわりの疑問やことわざ、先人の知恵など、学び、考えるコーナーにしたいと思います。

「イライラしたら」

疲れたときは、動くのも嫌になってしまいます。なんだかだるくて学校に行きたくないとか、体育に出るのが辛いとか、これは疲労が筋肉の動きを妨げるからだと言われています。筋肉を動かなくさせているのは酸素やホルモンの影響とか。疲労を回復させるにはどうしたらいいのか調べてみました。大学教授の蛭田泰代氏は、緑茶に効果があると言います。「緑茶のカフェインはコリンエステラーゼの働きを抑える力を持っている。すると自然にホルモンのアセチルコリンが働き出して筋肉の収縮がうまくいくといます。筋肉の疲労は運動によってもおこりますが、気持ちの持ち方でも似たようなことが起こるそうです。「イライラしたりするときこそ、熱くて濃い緑茶をゆっくり飲んでみる。不思議に気持ちも落ち着いてくるし、やる気が出てくる。気分転換にお茶でも飲むか、という生活はむしろ自然スタイル」だそうです。嫌なことがあったら、緑茶を飲んですっきりしてみたいはかがでしよう！

※ 本校HPに「学校だより」掲載しています。カラー版で読みやすいので、ぜひご覧下さい。